

第10回 府中市総合計画審議会会議録（要旨）

■開催日時 平成25年3月22日（金） 午後4時～5時5分

■開催場所 府中市役所北庁舎3階第6会議室

■出席委員 21名（50音順）

朝岡幸彦会長、伊藤敏春委員、臼井克寿委員、加藤雅大委員、小島壽一郎委員、小林清秀委員、小山有彦委員、崎山弘委員、谷和明委員、中島信一委員、奈良崎久和委員、西宮幸一委員、濱中重美委員、原智子委員、比留間利蔵委員、藤江昌嗣委員、前田弘子委員、宮崎俊一委員、山上稔委員、山崎猛委員、吉川富士江委員

■欠席委員 9名（50音順）

奥真美副会長、川村英史委員、田辺十二子委員、都筑康夫委員、中村洋子委員、馬場一記委員、比留間敏夫委員、盛康治委員、和気康太委員

■出席説明員等

高野市長、吉野政策総務部長、古森政策課長、大井政策課長補佐、武澤政策課主査、吉川政策課理事、河野政策課主任、パシフィックコンサルタンツ(株)山口氏、北村氏

■傍聴者 なし

■議事日程

1 会長あいさつ

2 確認事項

(1) 第8回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について

(2) 第9回府中市総合計画審議会会議録（要旨）について

3 協議事項

「府中市総合計画について（答申）」（案）について

4 その他

■ 会 議 録 (要旨)

○朝岡会長 それでは、定刻となりましたので、ただ今から、第10回府中市総合計画審議会を開催いたします。初めに、事務局に伺いますが、本日の審議会の傍聴の申出の状況はいかがでしょうか。

○事務局 本日の、傍聴希望者はありません。

○朝岡会長 分かりました。次に、本日の委員の出欠状況について、事務局より報告願います。

○事務局 本日は、奥副会長、川村委員、田辺委員、都筑委員、中村委員、盛委員、和気委員から、都合により欠席とのご連絡をいただいています。また、崎山委員より、若干遅れる旨のご連絡をいただいております。

なお、本日の会議の開催の可否ですが、委員30名のうち、現在19名の委員が出席しており、定足数に達していますので、本日の会議は、有効に成立しています。

○朝岡会長 分かりました。それでは、お手元の次第に従って、議事を進めさせていただきます。なお、本日の会議の予定ですが、5時頃を目途に終了したいと思いますのでよろしく願います。

はじめに、事務局より資料の確認をさせていただきます。

○事務局 それでは、お配りしている資料の確認と説明をさせていただきます。

まず、はじめに資料1「第8回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」及び資料2「第9回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」については、事前確認のために、去る2月21日(木)に送付いたしております。

次に、本日お配りしている資料3は、「府中市総合計画について(答申)」(案)として、ファイルに綴じたものです。なお、参考1「グループインタビューでの意見の反映について」は、以前の審議会にて、グループインタビューの参加者からいただいたご意見の反映状況をフィードバックすべきとのご指摘を踏まえて作成したもので、既にグループインタビューに参加いただいた団体には送付しております。

また、参考2「パブリック・コメント手続の結果について」は、本年2月12日(火)から3月13日(水)の1か月間に実施したパブリック・コメント手続において、市民の方々からいただいた意見をまとめたもので、本日、総合計画の答申をいただいた後に、庁内手続きを経て市として総合計画の議案を作成する段階で、これらのご意見を考慮して意思決定を行うとともに、ご意見に対する市の考え方をまとめていく流れになります。

なお、参考3「総合計画策定の体制図及び審議会の検討経過について」及び参考4「都内26市の総合計画審議会の状況」については、後ほど、その他事項の中で説明させていただきます。

○朝岡会長 ただいまの資料についての事務局の説明で、何かご質問等ございますか。
(意見等なし)

○朝岡会長 それでは、次に、2「確認事項」についてですが、(1)「第8回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」及び(2)「第9回府中市総合計画審議会会議録(要旨)」については、既に委員の皆さんには事前に送付しておりますが、何か修正等の連絡が事務局にございましたでしょうか。

○事務局 委員の皆さんからの修正等の連絡はありませんでした。

○朝岡会長 それでは、第8回及び第9回「府中市総合計画審議会会議録(要旨)」については、確定することとし、今後、事務局において市政情報公開室、ホームページ等で公開することといたします。

次に、3「協議事項」の「府中市総合計画について(答申)」(案)については、去る1月30日(水)に開催された第9回総合計画審議会において、多くの委員の皆さんからご意見をいただき、文言を修正し、ご了承をいただいておりますが、確認のために事務局から報告をお願いします。

○事務局 それでは、前回の第9回総合計画審議会にて、答申文書の事務局案に対して修正された内容について、確認のためご報告いたします。

資料3をお願いします。修正か所は、合計で3か所です。まず、1か所目は、2番目の項目の6行目で、従前の事務局案にあった「これらの意見」との表現が不的確かつ不十分との指摘があり、審議いただいた結果、記載のとおり「市民のご意見・ご提案」と修正いたしましたものです。

続いて、2か所目は、3番目の項目の後段で、従前の事務局案にありました「全庁的な連携を密にして」との表現のうち、「全庁的」という言葉は役所的な用語であり、一般的ではないため、より市民に開かれた表現とすべく議論をしていただき、記載のとおり「市の組織全体で連携を密にして」と修正されたものです。

最後に、3か所目は、4番目の項目の前半部分で、従前の事務局案は、「総合計画の進ちょく状況を把握し、市民に公表するとともに、市民との協働による進行管理の手法を検討し、…」となっておりましたが、進行管理手法の検討と進捗状況の把握・公表の順序が逆ではないかのご指摘をいただき、記載のとおり「市民との協働による進行管理の手法を検討し、総合計画の進捗状況を把握して市民に公表するとともに、…」と修正されたものです。

○朝岡会長 ただ今、協議事項の「府中市総合計画について(答申)」(案)の修正版について事務局から報告がありました。この修正版を正式な答申として決定してよろしいでしょうか。

(異議なしの声)

○朝岡会長 ありがとうございます。それでは、協議事項の「府中市総合計画について(答申)」(案)については決定いたしますので、(案)をとりまして、本日付で「答申」といたします。

それでは、事務局から、今後の流れについて説明をお願いいたします。

○**事務局** この後、会長から市長に「答申」をしていただく予定となっておりますが、市長へお渡いただく答申書の作成と市長に会場へ来ていただく時間として、10分程度お時間をいただきたいと思います。

○**朝岡会長** それでは、市長がこちらにお出でになるまで、お時間をいただきますのでしばらく休憩いたします。その間に、事務局で答申書を作成願います。

(休憩)

○**朝岡会長** それでは、高野市長がお出でになりましたので、休憩前に引き続き審議会を再開いたします。事務局よりお願いいたします。

○**事務局** はじめに、答申に当たり、当審議会設置後約1年半に渡り、会議の運営をはじめ、審議会全般の統括をしていただいた朝岡会長より、一言お言葉をいただきたいと思います。朝岡会長、よろしくをお願いいたします。

○**朝岡会長** 委員の皆さんには長い間審議にご協力いただきまして誠にありがとうございました。この計画は色々な工夫がされた計画であったと思います。委員皆さんのご苦勞とご協力の賜物であったと思います。これから市長に晴れて答申をお渡しいたしますが、あらためて皆様に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

○**事務局** 会長ありがとうございました。続いて、朝岡会長から高野市長に、「府中市総合計画について」答申をお願いいたします。

○**朝岡会長** それでは、平成23年10月3日付23府政政発第24号で諮問のあったことについては、次のとおり答申いたします。

(答申の提出) (拍手)

○**事務局** ありがとうございました。それでは、ここで、高野市長より委員の皆様へご挨拶を申し上げます。高野市長お願いいたします。

○**高野市長** ただいま、朝岡会長から答申書を頂戴いたしました。本当にありがとうございました。会長をはじめ、委員の皆様には一昨年に第1回審議会を開催して以来、今日まで大変熱心にご議論いただき、感謝いたしております。また、この答申は、市民検討協議会の提言書をもとに、「市民の意見を聴く会」や「グループインタビュー」などを経て答申されたと伺っていますので、まさに市民の声をすべて聴き取って反映されたものと思っています。これから答申をもとに庁内的な手続きを経て、基本構想を議会に諮って、総合計画を策定していきたいと考えています。

今後とも委員の皆様には様々な形で市政発展にご指導いただきますよう心からお願い申し上げます。また、会長をはじめ、委員の皆様方のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、御礼の挨拶とさせていただきます。(拍手)

○**事務局** 高野市長、ありがとうございました。なお、市長は公務の都合により、ここで退席させていただきます。

(市長退席)

○**朝岡会長** 以上で協議事項は終了いたしました。

次に、4「その他」ですが、委員の皆さんから何かございますか。

(意見等なし)

○朝岡会長 それでは、事務局から何かありますか。

○事務局 事務局から、1点ご説明いたします。この後、若干のお時間を頂いて、委員の皆さんから、今回の審議会に対するご意見等をお伺いしたいと考えております。委員の皆さんには、平成23年10月から本日まで、約1年半に渡り、総合計画審議会委員としてご審議いただきてまいりました。この間に、委員としてお気づきになったことやご感想、あるいは、この総合計画審議会のあり方等に関するご意見について、今後、第6次総合計画の後期基本計画の策定に当たり、次の審議会を設置、運営する際の参考として、お聞かせいただきたいと考えています。そこで、委員の皆様のご意見をお伺いするに当たり、今回の総合計画策定の体制や経過等を参考3「総合計画策定の体制図及び審議会の検討経過について」に基づき、ご説明させていただきます。

今回の総合計画の策定過程の特徴は、公募の市民と職員が協働して議論を重ねる会議形態の市民検討協議会を設置し、その中で、基本構想の原案について、最終的なアウトプットにかなり近い形の提言をまとめていただいた点です。また、市民検討協議会の他にも、グループインタビューをはじめ、体制図のとおり、多様な仕組みを通じて市民の皆さんのご意見やご提案を取り入れるべく、取組を進めてまいりました。

続いて、総合計画審議会での検討経過では、平成23年度は、総合計画の基本的方針として、①条例の制定、②階層の2階層化及び計画期間の8年間への短縮、③議決範囲の基本構想への限定の3項目からなる中間答申をまとめていただきました。

また、平成24年度は、様々な市民のご意見やご提案を尊重しながら、原案を起草する起草委員会において詳細な議論を重ねていただきました。この起草委員会からの報告に基づき、審議会にて、基本理念・都市像・基本目標等からなる「基本構想」及び、重点プロジェクト・施策体系・各施策の取組内容等からなる「前期基本計画」の案を答申として作成していただいたものです。

次に、本市の状況を客観的に把握するための他市との比較資料として、参考4「都内26市の総合計画審議会の状況」をお配りしています。資料のとおり、公募市民の参加をはじめとする委員の構成や、委員の上限人数については、各市様々な状況となっており、他市の状況も参照いただきながら、仮に、本市の総合計画審議会の有り方を将来見直す場合には、どのような視点で検証すべきか等について、忌憚のないご意見を頂戴できればと存じます。なお、約2年半後には、次の基本計画の策定に取りかかることから、本日いただいたご意見等については、将来の審議会の設置・運営に向けて活かしたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

○朝岡会長 ただ今、事務局より説明がありましたが、今回の計画期間は8年間という、最も短い形で委員の皆さんに決定していただきました。その意味では、あと数年すると後期基本計画に向けた審議会を設置することになります。

については、審議会委員としてのご経験や市民の意見を含めて、感じたことをお聞かせいただき、後期基本計画の審議会の発足に活かしたいという事務局の説明です。

よろしければ、ご出席の委員の皆さんお一人ずつ、審議会の有り方等についてのご意見やあるいはご感想でも結構ですのでお聞かせいただきたいと考えます。そのような趣旨ですので、よろしければ臼井委員から順番にお聞かせいただきたいと存じます。

○**臼井委員** 総合計画審議会の進め方について、資料にて他市の状況を拝見しました。細かい点が載っていますが、まず目に付いたのは府中市の構成人数の多さです。25万人の市民が居る中で、30人の委員を入れているという府中市の審議会の作り方は、やはり色々な団体、様々な考え方や意見を取り入れられるので、会長のとりまとめが大変ということはあると思いますが、多くの人の意見を聞き入れるためにも、次回も継続した方が良いと思います。

○**加藤委員** 私も議員になってすぐに審議会のメンバーに入れていただきました。議員といいましても、一般の市民の方とそんなに変わらないところからのスタートラインとさせていただいたので、先輩たちがリードをとってきましたが、このような場合は市民の意見を反映する場ですので、議員は一步引いて聞いても良いのかと思いました。できれば専門分野の部分で、グループで固めて進めていく方法も良いのかと思いました。後半から色々活発な意見が出たことは良いと思います。出来れば今後も委員のメンバーに入って取り組んでいきたいと思います。

○**奈良崎委員** 議員になって14年になり、初めて審議会に携わりました。基本構想策定の法的根拠がなくなり、条例化をした上で、一からの審議であったので、意味のある審議会になったと思います。

市民検討協議会で様々な意見が活発に交わされたと認識しており、それを受け大きく市民の皆さんの方向性が変わることはありませんでしたが、この積み上げ方に意味があったのではないかと思います。また、審議会では起草委員会の委員のご苦勞が一番大きかったので、関わっていた方々に感謝したいと思います。

今、審議会に市議会から7人が参加しており、審議会から議員が関わる事の是非は二重構造になるということもあり、議論の余地もあると思います。しかし、そこまで経た上で、議会で議論しても方向性は変わらないと思いますし、これだけの市民の積み上げがあつての答申なので、そこを尊重しないことはあり得ません。その意味では、今の段階では、市議会議員が少なからず関わらせていただいた上で、答申に参加できることに意味があるのかと思います。

○**西宮委員** 今回の新たな総合計画で、何人かの人から、計画期間が8年になったことについて「10年で良かったのではないか」との意見をいただきました。私は8年ということを手帳させていただきました。しかし、基本計画期間が4年となり、事業費まで入れて、何をやるのかが明確になった計画なので、今後はこれをどのようにきちんと進めていくかということになると思います。その意味では、全体を8年間とし、前期・後

期の基本計画を各4年間で区切るというのは必ずしも間違っていないと思います。

○**比留間（利蔵）委員** 私は第5次総合計画審議会にも参加させていただきましたが、市長部局で総合計画をどうするかから議論していただき、今までどおり総合計画をつくるということで皆様のお知恵をいただいたと思っています。その知恵で、今後府中市が進むべき方向も含め、予算もきっちり割り振りをしてあるので、進んでいくと思います。

しかし、1点心配なのは、市民に関して言うと、総合計画自体を把握していない人が多いので、市の広報など様々なところでPRしていただき、総合計画自体に興味を持っていただき、今後の府中市の発展に力を結集できればと思います。

○**前田委員** 今回、計画の審議に関わらせていただいたことを光栄に思います。また、今回の総合計画は地方自治法で策定義務がなくなった上での議論だったので、画期的な審議会に関わらせていただいたと思っています。しかも、計画期間が8年になり、2層構造になるという大きな流れの中で色々意見を申し上げさせていただきました。骨格をつくっていただいた起草委員の皆様には感謝しておりますし、このように意見を言えたことが良い経験になったと思います。

今後のことで、やはり他市の審議会の状況を見ると、議員が関わるということは議論があっても良いかと思いますが、様々な考えがあると思いますので、今後の議論を待ちたいと思います。

○**山上委員** 市の最上位計画に関われたことを嬉しく思っています。重要な計画であるということを認識した上で、力になればと思いい見を述べさせていただきました。事務局にはご足労かけました。また、起草委員の方々にもご苦勞をかけました。すべてを会長がまとめていただいたので、お疲れ様でしたと申し上げたいと思います。

○**崎山委員** 私は、前教育委員長の後を受け、10月から参加させていただきました。資料を見ますと本市は、他市に比べると審議会の委員の人数が多いと思います。専門の方が集まるのは良いですが、その際所属団体の利益を主張すると話がまとまりません。他人に説明が出来るから専門家であるので、これがどのようなものか一般の方に説明できる意味合いで、人数がいて、それぞれの代表の方が居るのは良いと思います。ただ利益を代表するということになるとまとまりにくいのではないかと危惧しています。また私は、議員が参加することは良いことだと思います。ここで議論したことを議会に伝えていただければ良いと思います。

○**小林委員** 大変お疲れ様でした。私も初めての審議会で、全体像を掴むのが難しかったと感じています。しかし、回を重ねる毎に徐々に内容が分かってきました。私は農業関係でこの会に出させていただいたと思っていますが、商業、工業、農業など様々な分野の中で、農業がこれからも続く府中で、市民が関われるよう多面的な答申ができたので、大変喜んでます。農業基本計画とも合致しており、それ以上の方向性がここに盛りられていると感じています。私の専門の農業に関しては良かったと感じています。

○**伊藤委員** 私は起草委員としても、参加させていただきました。健康・福祉分野を担当させ

ていただきました。府中市の市民アンケートで一番関心があるのが、高齢者の問題です。その中で、自分が市民になって、このような制度はどうか、このようにしてもらったらどうかという観点で意見を申し上げました。この中で障害者の問題、子育ての問題などで、高齢者や親、子どもなどの立場で会議に参加させていただきました。また、委員の皆さんの意見を聴かせていただき、とても勉強になりました。

○小島委員 1年半に渡り大変お世話になりました。朝岡会長には、色々とりまとめていただき、ありがとうございました。特に申し上げることはありませんが、長期間に渡り大変お疲れ様でした。

○濱中委員 私は、地域の商工業の振興を図り、地域が潤い、元気になり、住みよいまちになるようにと参加いたしました。府中は商工業の歴史は長く、今年は大きな周年行事として、80周年である東京競馬場や50周年となるサントリー武蔵野工場などがあります。また、東芝府中工場もあります。そのような時代の変遷の中で、審議会では地域の振興ということで、駅前の再開発をぜひとも完成させたいということで議論させていただきました。府中駅前の商業施設の集大成として、今回の総合計画期間の中で完成できればと思います。今後とも市の商工業の振興が、府中市に住まれる住民の皆様の生活の潤い、住みよいまちにつながればと思っています。

○原委員 この審議会に参加させていただき、大変嬉しく思っています。最初は資料等を見ても良く分からず、始まる前に事務局からレクチャーを受けたぐらいですが、大変すばらしい会議で、市民としてきちんと勉強していかなければと思っています。ありがとうございました。

○宮崎委員 私が一番感じたことは、市民の方々の気持ちや言葉を伝えることができる、そして伝わるということでした。ますます住みよいまち、魅力ある府中市になっていくという印象を受けました。1年半ありがとうございました。

○山崎委員 私もこの審議会に初めて参加させていただきました。また、起草委員を命ぜられて、軽く請け負いましたが、実際には非常に大変で、様々なご意見をいただきました。2時間ぐらいの予定で進めていても予定の半分しか進まず、議論が相当出て、なかなかまとまらないということで苦勞しました。その中で、委員の皆さんのお力添えで何とか進めることができました。

この総合計画審議会は、市民から幅広く意見を吸い上げ、事務局がまとめ、起草委員会で添削し、審議会にかけていき、意見を伺った上でまた起草委員会へ戻して練り直すといったような進め方でしたが非常に良いと思いました。市民の声が正しく集約された形で、総合計画が出来上がっているのも、後期計画を進める上でも今回のやり方を踏襲しても良いと思います。時代の流れは激しく動いています。本市でも少子高齢化が見られ、災害対策の準備も順調に進んでいないと思います。厳しい財政の中で、どのように消化していくか。後期計画はそこが焦点になるのではないかと思います。私としても大変勉強になりました。

○吉川委員 このような会議に初めて参加させていただきました。私は消費者団体の一人ですが、自分たちに関心のあることとしては、台所に直結する食の面が基本でしたが、今回参加して、行政についても自分できちんと考えなければならない、府中市民として府中市の有り方を見て、聞いて、自分たちで考えていることが主張できると実感しました。また、委員の皆さんが真剣に議論しているのを見て、大変勉強になりました。この審議会が続く限り、今後も傍聴等させていただき、全体像を知ることでも大事であると思いました。目から鱗という感じで勉強させていただきました。

○谷委員 特に文化・学習分野の担当として関わらせていただきました。その中で、起草委員会に出された文章を書き改める時に私が特に心がけたことが3点程あります。

1点目は、市民目線で文体を統一すること。2点目は、市民が政策決定の主体であり、行政はそれをサポートすることとなり、そのためには市民にきちんとした条件とか権利が保障されなければならないということも注意して、不十分であれば書き加えるなどしたつもりです。3点目は、社会教育、生涯学習の研究をしている者として、欠けている部分や市政レベルで載せない方が良い部分は、専門家としての立場から、一般性、総合性の観点で書き上げたということです。

議論の進め方として、最初は一字一句に時間をかけて議論しましたが、時間が経つにつれて時間をかけられなかったことを反省しています。限られた時間で、むしろ最後から議論し、理念は最後にまとめるなどのやり方もあったかと思います。

この計画は、ぜひ活用していただきたいと思います。活用されなかったら何だったのかと後悔してしまうので、議員の皆さんには今後の政策議論に活かしていただき、行政の方には議論に直接参加されなかったもののバックアップされてきたので、今後の行政に活かしていただきたいと思います。また、これを多くの市民の人が見て、市政や地域への参加を進められるステップになれば良いと思っています。

○藤江委員 府中について考える意味で参考になりました。駅前には以前とは随分変わり、これからを見据えて様々な意見を出されたと思います。私は都市基盤・産業分野を担当させていただきました。府中市は、知的で落ち着いていて、懐が深い部分を大事にしていくことが、都市基盤や産業の振興でも重要と感じました。特に大学があり、ストックとして緑がある場所で、ずっと住んでいたい、住んで良かったというようなまちづくりという意味で、市民目線で、仕事をする人と地域で生きる人のための計画として、知的な計画という意味の部分と、現場とか地域の産業等で活動している方の両方をつなぐ役割を持たなければなりません。それをつないでいくのが審議会の委員や議員の方々であり、市長であると思っています。

私どもの大学でも生涯学習で連携していて、大変熱心な方も多く、つなぎ役の人がたくさんいて、これからも作り出されていくと心強く思っています。機会を与えていただいたことに感謝するとともに、様々なことを学ばせていただいたことに感謝いたします。

○小山委員 府中市選出の東京都議会議員ということで委嘱されたと思っています。

審議会は市民の皆様、市民の代表たる市議会の皆様、市内各団体や専門的知見をお持ちの皆様のご意見を伺い、十分審議がなされ、答申案にまとめられたので良かったと思います。委員の人数も30名であり、私はこの構成は大変良いと思っています。

朝岡会長をはじめ、起草委員の方には大変ご苦勞をおかけしましたが、今日までまとめていただいたことに心から感謝を申し上げます。

○**中島委員** 私は行政側の代表で参加させていただいたので発言はいたしませんでした。この審議会はとても議論が闊達であり、朝岡会長のまとめも適切で、今後もこのやり方がよろしいと思います。行政側からすると都市は生き物ですので、1年中変化をしています。しかし、総合計画があることによって行政サイドとしては、これに向かって政策を進め、実現に努力していきます。

現在、大規模事業が第5次総合計画の段階でほとんど終了する見通しも立ってきました。中央地域では京王線府中駅南口再開発事業、西部地域ではJR西府新駅等を含む区画整理事業、東部地域では榊原記念病院誘致等の大きな事業が終わってきましたが、これからは、一般会計の約半分を民生費が占めてきます。また、ピーク時の平成2年には競走事業の収益による繰出金が約168億円あり、その点で府中市は特徴あるまちができて、しかも歴史もあるので、様々な整備が終わってきています。

これからはそれをどう活用し、市民ニーズに応じていくのか。この答申をいただき、これから議会の皆さんとともに議論して進めなければならないと思っています。

○**朝岡会長** 最後になりましたが、審議会の有り方の意見も求められているので、補足も込めてご挨拶いたします。事務局からは、今後総合計画の審議会はどのような有り方が良いのか他市の資料も含め問われています。しかし、他市に倣う必要はなく、府中は府中らしくあれば良いと思います。ただし、この計画が尊重され、実行されることが最も大切だと思います。現在、他の審議会議長も務めています。環境審議会では環境基本計画は総合計画と1年ずらすと提案しています。それは、総合計画を踏まえて個別計画は策定されるべきで、そうしなければ総合計画の意味が損なわれると考えたからです。これだけ市民と職員や議会の方々の協力を得て、かなり丁寧にこの計画は作られていると思いますので、8年間計画を活用し進めていただければと思います。今回、うまくまとめたと評価されていますが、委員の皆さんの活発な議論がまとめる方向で発言されているので、まとめやすかったといえるということがあります。

まだ市民も職員も潜在能力があると思います。もっと能力を引き出しながら、良いまちづくりが進められればと思います。また、委員の皆さんには貴重なご意見等いただき、長い間まことにありがとうございました。(拍手)

それでは、以上を持ちまして、第10回府中市総合計画審議会を閉会いたします。委員の皆様には、長期間に渡り、ご協力ありがとうございました。私と奥副会長は、これで正副会長の任を終了させていただきまして、事務局に引き継ぎます。

○**事務局** 朝岡会長、奥副会長、並びに委員の皆様には、長期間に渡りご尽力を賜り、

誠にありがとうございます。府中市総合計画審議会を終了するにあたり、吉野政策総務部長から皆様にご挨拶申し上げます。

○**政策総務部長** 事務局を代表してお礼とご挨拶をさせていただきます。

委員の皆様には長期間に渡り、ご協力とご尽力をいただきありがとうございました。

ただ今、本日も出席の皆様から、貴重なご意見、ご感想を賜りありがたく拝聴させていただきました。今後、次回の改定作業だけではなく、市政運営にも参考意見とさせていただきますしたいと思います。

先程いただいた答申については、市民の意見を反映した計画であると思います。今後、議会へ上程し、新しい計画として職員一丸となって進めていきたいと思っています。

長い間ありがとうございました。(拍手)

○**事務局** それでは、以上をもちまして、総合計画審議会を終了させていただきます。

なお、本日の会議録の要旨につきましては、後日、ご送付させていただきます。

大変お疲れ様でした。

(以 上)